

理事長講演・会長講演・特別講演・ 篠井・河合賞受賞記念講演

BL 理事長講演

13:00~13:30

11月2日(第3日) 第1会場

日本肺癌学会の発展と会員の活躍を願って

座長：大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院副院長/呼吸器内科長）

演者：池田 徳彦（東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野）

CL 会長講演

12:50~13:20

11月1日(第2日) 第1会場

総合力で肺がんにつ

座長：池田 徳彦（東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野）

演者：大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

SL1 特別講演 1

14:40~15:30

10月31日(第1日) 第1会場

ゲノム情報で変革するがん研究・がん医療

座長：大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院副院長/呼吸器内科長）

演者：間野 博行（国立がん研究センター研究所）

SL2 特別講演 2

13:20~13:40

11月1日(第2日) 第1会場

気候変動と医療

座長：大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院副院長/呼吸器内科長）

演者：山中 竹春（横浜市長）

ML 篠井・河合賞受賞記念講演

14:00~14:40

10月31日(第1日) 第1会場

座長：池田 徳彦（東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野）

大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院副院長/呼吸器内科長）

ML-1 腫瘍免疫の理解に立脚した、肺癌薬物療法の革新的発展を目指す基礎・臨床研究

田中謙太郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学分野）

ML-2 肺癌薬物療法のトランスレーショナル研究および患者に最適な治療戦略の開発

吉田 達哉（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科/先端医療科）

会長企画・Presidential Session

CP 会長企画

11:10~12:10

10月31日(第1日) 第5会場

Making an effective academic presentation

座長：瀬戸 貴司 (九州がんセンター呼吸器腫瘍科)

演者：Tony S. K. Mok (The Chinese University of Hong Kong)

PS Presidential Session

14:50~16:50

11月2日(第3日) 第1会場

座長：大江裕一郎 (国立がん研究センター中央病院副院長/呼吸器内科長)

高橋 和久 (順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

PS-1 カルボプラチンレジメンに対するオランザピン併用制吐療法の二重盲検ランダム化第3相試験

鈴木 貴人 (浜松医科大学第二内科)

ディスカッサント：後藤 功一 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

PS-2 Durvalumab consolidation treatment (tx) in limited-stage SCLC : ADRIATIC Japanese subgroup analysis

Yoshitaka Zenke (National Cancer Center Hospital East, Kashiwa, Japan)

ディスカッサント：岡本 勇 (九州大学大学院医学研究院呼吸器内科学分野)

PS-3 Neoadjuvant nivolumab (N) +chemo (C) and adjuvant N in resectable NSCLC : CheckMate 77T Japanese data

Fumihiro Tanaka (University Of Occupational And Environmental Health Hospital, Kitakyushu, Japan)

ディスカッサント：Daniel S W Tan (National Cancer Centre Singapore)

PS-4 Osimertinib after definitive CRT in unresectable stage III EGFRm NSCLC : LAURA Japan cohort analysis

Terufumi Kato (Department of Thoracic Oncology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan)

ディスカッサント：Keunchil Park (Department of Thoracic/Head&Neck Medical Oncology, UT MD Anderson Cancer Center)

シンポジウム

SY1 シンポジウム 1

9:00~10:30

10月31日(第1日) 第1会場

免疫チェックポイント阻害剤による治療の実際と克服すべき課題

座長：大泉 聡史（北海道がんセンター呼吸器内科）

高山 浩一（京都府立医科大学呼吸器内科学）

SY1-1 JCOG2007 の経験から考える ICI 治療の現状と問題点

白石 祥理（九州大学病院がんセンター/呼吸器内科）

SY1-2 肺癌における免疫チェックポイント阻害剤治療の課題：免疫関連有害事象の管理および適切な用量・投与方法

吉田 達哉（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科/先端医療科）

SY1-3 ICI 耐性を示す非小細胞肺癌の複合的な機序について

杉山 栄里（国立がん研究センター研究所腫瘍免疫研究分野/国立がん研究センター東病院呼吸器内科/国立がん研究センター研究所免疫ゲノム解析分野）

SY1-4 Future Directions for Immunotherapy/ICI Treatment

Roy S. Herbst（Smilow Cancer Hospital；Yale Cancer Center；Yale School of Medicine）

SY2 シンポジウム 2

10:40~12:10

10月31日(第1日) 第1会場

肺癌に対する salvage surgery の適応と治療成績

座長：福井麻里子（順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器外科）

中原 理恵（栃木県立がんセンター呼吸器外科）

SY2-1 Salvage surgery for lung cancer：indications and outcomes.

Paul E. Van Schil（Antwerp University Hospital）

SY2-2 Salvage surgery における肺癌薬物療法の影響

福井麻里子（順天堂大学医学部呼吸器外科）

SY2-3 早期肺癌に対する SBRT 後の salvage 手術の治療成績

田中 里奈（京都大学医学部附属病院呼吸器外科）

SY2-4 非小細胞肺癌に対する分子標的治療薬による治療後の手術

吉田 幸弘（国立がん研究センター中央病院呼吸器外科）

SY2-5 IV 期非小細胞肺癌に対するサルベージ手術はサルベージ手術といえるか？

菱田 智之（慶應義塾大学医学部外科学（呼吸器））

SY2-6 肺癌に対するサルベージ手術の意義と限界

齋藤 大輔（金沢大学呼吸器外科）

最適な周術期治療 (ドライバー陽性・陰性に分けて)

座長: 坪井 正博 (国立がん研究センター東病院呼吸器外科)
西野 和美 (大阪国際がんセンター呼吸器内科)

SY3-1 Perioperative treatment for driver gene-positive NSCLC

Daniel S W Tan (National Cancer Centre Singapore)

SY3-2 What is the optimal duration of adjuvant therapy in driver mutation + or - early stage NSCLC?

Heather Wakelee (Stanford University)

SY3-3 肺がん周術期治療における外科治療の問題点

濱田 顕 (近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門)

SY3-4 循環腫瘍 DNA と微小残存病変解析の最新動向

唐崎 隆弘 (虎の門病院呼吸器センター外科)

周術期治療のための病理医の役割, バイオマーカー検査

座長: 谷田部 恭 (国立がん研究センター中央病院病理診断科)
豊岡 伸一 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器・乳腺内分泌外科学)

SY4-1 Pathological response after neoadjuvant treatment : history and perspective

Mari Mino-Kenudson (Department of Pathology, Massachusetts General Hospital & Harvard Medical School)

SY4-2 病理医が行うバイオマーカー検査・研究

石井源一郎 (国立がん研究センター東病院病理臨床検査科)

SY4-3 術前治療の病理学的効果判定について必要な取り組み: 外科医の視点から

菱田 智之 (慶應義塾大学医学部外科学 (呼吸器))

SY4-4 外科医が考える周術期治療における病理医の役割について

青景 圭樹 (国立がん研究センター東病院呼吸器外科)

SY4-5 免疫チェックポイント阻害剤を用いた術後治療における病理医の役割

林 大久生 (順天堂大学人体病理病態学講座)

SY4-6 周術期治療において病理医の重要性: 内科医の立場から

堀之内秀仁 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

SY5 シンポジウム 5

10 : 40~12 : 10

10月31日(第1日) 第2会場

がん緩和・支持療法 & サイコオンコロジー UPtoDATE

座長：菅野 康二（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
呼吸器内科）

里見絵理子（国立がん研究センター中央病院緩和医療科）

SY5-1 肺がん患者の呼吸困難に対する症状緩和治療～ガイドラインの読み解き方～

鈴木 梢（がん・感染症センター都立駒込病院緩和ケア科）

SY5-2 気持ちのつらさガイドライン

藤澤 大介（慶應義塾大学医学部）

SY5-3 がん薬物療法に伴う口腔有害事象に対する歯科支援

上野 尚雄（国立がん研究センター中央病院歯科）

SY5-4 肺癌におけるがん悪液質のこれまでの知見と克服を目指した試みについて

宿谷 威仁（順天堂大学医学部呼吸器内科）

SY6 シンポジウム 6

14 : 00~15 : 30

10月31日(第1日) 第2会場

間質性肺炎合併肺癌に対する治療最適化：最新のエビデンスと課題

座長：小倉 高志（神奈川県立循環器呼吸器病センター）

宮崎 泰成（東京科学大学呼吸器内科）

SY6-1 間質性肺炎合併肺癌に対する内科治療の現状と課題

福泉 彩（日本医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野）

SY6-2 間質性肺炎合併肺癌に対する縮小手術の是非

津谷 康大（近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門）

SY6-3 間質性肺炎合併肺癌：放射線治療の現状と問題点

辻野佳世子（兵庫県立がんセンター放射線治療科）

SY6-4 IVRの現状と問題点と可能性

菅原 俊祐（国立がん研究センター中央病院放射線診断科）

SY7 シンポジウム 7

15 : 40~17 : 10

10月31日(第1日) 第2会場

中皮腫克服に向けた協同

座長：木島 貴志（兵庫医科大学）

中西 良一（蒲郡市民病院外科）

SY7-1 胸膜中皮腫の内科治療

藤本 伸一（岡山労災病院腫瘍内科／岡山労災病院呼吸器内科）

SY7-2 胸膜中皮腫に対する外科治療の現状と今後の展望

橋本 昌樹（兵庫医科大学呼吸器外科／兵庫医科大学胸部腫瘍科）

SY7-3 胸膜中皮腫患者と家族への看護

長松 康子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)

SY7-4 悪性胸膜中皮腫に対するサイトカインシグナル阻害分子 SOCS を用いた遺伝子治療法の開発

仲 哲治 (岩手医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科)

SY7-5 中皮腫の病理診断～鑑別診断の基本とピットフォール～

楠谷 桂 (広島大学大学院医系科学研究科病理学)

SY8 シンポジウム 8

8 : 30~10 : 00

11月1日(第2日) 第1会場

肺癌診療における今後のがんゲノム医療のあり方

座長: 角南久仁子 (国立がん研究センター中央病院臨床検査科)

山本 昇 (国立がん研究センター中央病院先端医療科)

**SY8-1 実地臨床における肺癌ゲノム診療～遺伝子パネルの最適な選択と活用～
國政 啓 (大阪国際がんセンター呼吸器内科)**

SY8-2 肺癌における早期薬剤開発とがんゲノムプロファイリングの重要性

勝屋 友幾 (国立がん研究センター中央病院先端医療科)

SY8-3 全ゲノム解析による肺腺がんの発症機構の解明と診療への展開

河野 隆志 (国立がん研究センター研究所ゲノム生物学研究分野)

SY8-4 Genomic rearrangements and mutation profiles in the fusion-driven lung adenocarcinomas

Young Seok Ju (Korea Advanced Institute of Science and

Technology/Inocras Inc., San Diego, CA 92121, USA)

SY9 シンポジウム 9

10 : 10~11 : 40

11月1日(第2日) 第1会場

小細胞肺癌治療の進展：新たな時代へのアプローチ

座長: 高橋 利明 (静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科)

駄賀 晴子 (大阪市立総合医療センター腫瘍内科)

SY9-1 小細胞肺癌の治療の変遷

古田 恵 (北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室)

SY9-2 Recent advanced in small cell lung cancer

Myung-Ju Ahn (Samsung Medical Center)

SY9-3 小細胞肺癌における抗体薬物複合体

高 遼 (静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科)

SY9-4 新たな治療標的の探索を目的とした小細胞肺癌のトランスレーショナルリサーチ

梅村 茂樹 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

低線量 CT 検診を対策型検診に導入するには?—普及と実装への課題

座長: 鳥居 陽子 (東京都立がん検診センター呼吸器内科)

中山 富雄 (国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部)

SY10-1 我が国で低線量 CT 肺がん検診を導入するにあたっての課題

中山 富雄 (国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部)

SY10-2 低線量肺がん CT 検診の導入に向けて—外科医の立場から

桜田 晃 (みやぎ県南中核病院)

SY10-3 低線量 CT 検診の導入に向けて 放射線科医の立場から

小林 健 (石川県立中央病院放射線診断科)

SY10-4 低線量 CT 検診の対象者としての重喫煙者の動向

片野田耕太 (国立がん研究センターがん対策研究所データサイエンス研究部)

SY10-5 重喫煙者の検診受診のための医療行動経済学

平井 啓 (大阪大学大学院人間科学研究科)

基礎・TR 研究カッティングエッジ: 肺がん治療の革新を目指して

座長: 河野 隆志 (国立がん研究センター研究所ゲノム生物学研究分野)

西川 博嘉 (名古屋大学大学院医学系研究科分子細胞免疫学)

SY11-1 Eradicating drug tolerant persisters (DTPs) in EGFR-mutated Non Small Cell Lung Cancer (NSCLC) by targeting TROP2.

Pasi A. Jänne (Lowe Center for Thoracic Oncology, Dana Farber Cancer Institute, Boston, MA)

SY11-2 腸内細菌叢と腫瘍免疫微小環境

小山 正平 (国立がん研究センター研究所免疫ゲノム解析部門/大阪大学大学院医学系研究科呼吸器免疫内科学)

SY11-3 早期肺癌における全ゲノム・エピゲノムシーケンス解析

鈴木 絢子 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)

SY11-4 Current achievement and future perspective of LC-SCRUM-Asia

松本 慎吾 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

SY11-5 ゲノムワイド KO スクリーニングによる融合遺伝子陽性肺がんの薬剤耐性機構探索

片山 量平 (公益財団法人がん研究会がん化学療法センター基礎研究部/東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻)

稀な遺伝子変異を有する非小細胞肺癌に対する治療開発：個別化医療の最前線

座長：後藤 功一（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

榊原 純（北海道大学病院地域医療福祉センター，呼吸器内科）

SY12-1 ALK, ROS1 融合遺伝子陽性肺癌の治療戦略

新野 祐樹（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

SY12-2 ALK-TKI の薬剤耐性克服に向けた治療戦略

谷村 恵子（市立福知山市民病院呼吸器内科／京都府立医科大学大学院
医学研究科呼吸器内科学）SY12-3 Characterizing Non-Small Cell Lung Cancer Driven by Mutations in
ARAF and CRAF Family MembersDavid P. Carbone（James Thoracic Oncology Center, Ohio State
University）

SY12-4 RET, MET などの非小細胞肺癌の希少ドライバー遺伝子変異の開発状況

葉 清隆（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

SY12-5 METrics for Success : Optimizing Treatment for METex14 NSCLC

Stephen V. Liu（Georgetown University）

根治を目指した切除不能3期 NSCLC の治療展望

座長：仁保 誠治（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）

柳谷 典子（がん研究会有明病院呼吸器内科）

SY13-1 切除不能 III 期 NSCLC 治療の現状と展望

立原 素子（神戸大学大学院医学系研究科内科学講座呼吸器内科学分
野）SY13-2 切除不能局所進行非小細胞肺癌における耐性克服とバイオマーカーの検
討

突田 容子（東北大学病院呼吸器内科）

SY13-3 切除不能 III 期非小細胞肺癌における放射線治療

岸 徳子（京都大学医学部附属病院放射線治療科）

SY13-4 Curative Treatment Prospects for Unresectable Stage III NSCLC

Ross A. Soo（National University Cancer Institute Singapore）

腫瘍中心部高線量照射の肺癌における意義

座長：石川 仁（国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構）

柏原 大朗（国立がん研究センター中央病院放射線治療科）

SY14-1 肺癌 IMRT における中心部高線量照射の経験

大熊 加恵（国立がん研究センター中央病院放射線治療科）

SY14-2 I 期非小細胞肺癌に対するサイバーナイフによる動体追尾照射の局所制御・生存期間を予測する線量因子の解析

馬屋原 博（神戸低侵襲がん医療センター放射線治療科）

SY14-3 腫瘍中心部高線量照射の肺癌における意義 賛成：早期肺癌に対する体幹部定位放射線治療を中心に

野中 哲生（日本赤十字社医療センター放射線腫瘍科）

SY14-4 腫瘍中心部高線量照射の肺癌における意義：反対

早川 和重（独）国立病院機構災害医療センター放射線治療科）

気管支鏡診断の最前線

座長：大西 涼子（国立病院機構長良医療センター）

土田 敬明（国立がん研究センター中央病院内視鏡科）

SY15-1 EBUS-TBNA の現状と今後

品川 尚文（KKR 札幌医療センター呼吸器内科）

SY15-2 超音波気管支鏡ガイド下結節内鉗子生検（EBUS-IFB）と縦隔クライオ生検の現状と課題

今林 達哉（京都第一赤十字病院呼吸器内科）

SY15-3 極細径クライオプローブ生検

沖 昌英（国立病院機構名古屋医療センター呼吸器内科）

SY15-4 胸部悪性腫瘍におけるクライオ生検の現状

中井 俊之（大阪公立大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

画像技術と AI を活用した肺癌診療への応用

座長：楠本 昌彦（国立がん研究センター中央病院放射線診断科）

藪内 英剛（九州大学大学院医学研究院）

SY16-1 CAD・AI を用いた肺結節の性状評価

岩野 信吾（名古屋大学医学部附属病院放射線科）

SY16-2 CT や AI を用いた肺癌診断の革新

梁川 雅弘 (大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学)

SY16-3 肺癌診療における MRI と AI に関する最新動向

大野 良治 (藤田医科大学医学部放射線診断学講座 / 藤田医科大学医学部先端画像診断共同研究講座)

SY16-4 ノー・コード AI プラットフォームを活用した臨床主導による前縦隔腫瘍の自動診断支援システムの開発

瓜倉 厚志 (国立がん研究センター中央病院放射線技術部)

SY16-5 医用画像 AI と放射線治療

森 慎一郎 (量子科学技術研究開発機構)

SY16-6 肺癌における人工知能 (AI) と病理医の PD-L1 免疫染色評価の一致率に関する検討: LC-SCRUM-Advantage/MRD

善家 義貴 (国立がん研究センター東病院)

SY17 シンポジウム 17

8:30~10:30

11月2日(第3日) 第1会場

EGFR 遺伝子変異陽性肺癌の治療革新と未来展望

座長: 岡本 勇 (九州大学呼吸器内科学分野)

荒金 尚子 (医療法人社団高邦会高木病院がんセンター)

SY17-1 Single agent vs. combination therapy as initial treatment for advanced EGFR mutant NSCLC ?

Pasi A. Jänne (Lowe Center for Thoracic Oncology, Dana Farber Cancer Institute, Boston, MA)

SY17-2 EGFR-TKI を用いた併用療法の可能性 (MARIPOSA 試験を中心に)

赤松 弘朗 (和歌山県立医科大学内科学第三講座)

SY17-3 EGFR tyrosine kinase inhibitor plus inserted platinum-doublet chemotherapy (JCOG1404/WJOG8214L)

神田慎太郎 (信州大学医学部附属病院信州がんセンター)

SY17-4 EGFR 変異肺癌 治療ラインは前へ前へ

加藤 晃史 (神奈川県立がんセンター呼吸器内科)

SY17-5 EGFR Uncommon 遺伝子変異肺癌に対する新たな治療戦略

三浦 理 (新潟県立がんセンター新潟病院内科)

SY17-6 EGFR exon 20 ins の治療薬開発の経緯とこれから

安田 浩之 (慶應義塾大学医学部呼吸器内科)

肺がん領域への Decentralized Clinical Trial (オンライン治験) の実装に向けて

座長：上月 稔幸 (国立病院機構四国がんセンター呼吸器内科)

中濱 洋子 (国立がん研究センター中央病院)

SY18-1 DCT 実装のチャレンジ

長嶋 浩貴 (東京センタークリニック)

SY18-2 がん医師主導治験/特定臨床研究への DCT の実装

中村 健一 (国立がん研究センター中央病院国際開発部門)

SY18-3 Implementation of DCT (Decentralization Clinical Trial) and problems as the partner medical facility.

田村 研治 (島根大学医学部附属病院腫瘍内科/先端がん治療センター)

SY18-4 がん領域の企業治験への DCT の導入

菟田 貴浩 (日本製薬工業協会医薬品評価委員会臨床評価部会)

デジタルで実現する多職種連携

座長：牧原 玲子 (国立がん研究センター中央病院薬剤部)

清水 陽一 (国立看護大学校成人看護学)

SY19-1 日本における医療 DX の進展状況と PHR の役割

五百川彰仁 (株式会社 Welby)

SY19-2 当院外来通院治療センターでの医療 DX 導入に関する取り組み 看護師の視点から

伊藤 暖子 (国立がん研究センター中央病院)

SY19-3 アプリを使用した病薬連携

堀 里子 (慶應義塾大学薬学部)

SY19-4 患者から医療者への質問促進アプリを用いた共同意思決定支援

藤森麻衣子 (国立がん研究センターがん対策研究所)

SY19-5 診療や研究の Digital Transformation を実現する上での課題

石木 寛人 (国立がん研究センター中央病院緩和医療科)

ITMIG SCIENTIFIC SESSION

Thymoma Innovations - ITMIG/JLCS joint session

15 : 50~17 : 20

10月31日(第1日) 第6会場

Chair : Meinoshin Okumura (National Hospital Organization Osaka Toneyama,
Medical Center, Osaka, Japan)

Joshua Sonett (Columbia University/New York-Presbyterian Hospital,
New York, USA)

A Tribute to the Work of Masaoka

Yoshitaka Fujii (Professor Emeritus, Nagoya City University, Japan)

Innovations in Surgery : Uniportal DaVinci Single Port Subxiphoid Thymectomy

Yasushi Hoshikawa (Fujita Health University, Nagoya, Aichi, Japan)

Innovations in Medical Oncology : New Therapies and Pre-Clinical Strategies?

Meredith McAdams (National Cancer Institute, NIH, Bethesda, MD,
USA)

Innovations in Radiation Therapy : Proton Therapy

Hideyuki Harada (Shizuoka Cancer Center, Shizuoka, Japan)

Innovations in Pathology : Artificial Intelligence

Jan von der Thüsen (Erasmus MC, Rotterdam, The Netherlands)

Q & A : Thymoma Innovations (All Lecturers)

JLCS-IASLC Joint Symposium

パネルディスカッション・Meet the Expert

JS JLCS-IASLC Joint Symposium

14 : 50~16 : 30

10月31日(第1日) 第8会場

座長 : Karen Kelly (International Association for the Study of Lung Cancer)
Norihiro Ikeda (The Japan Lung Cancer Society)

JS-1 The United States Perspective on the Diagnosis and Treatment of Early-Stage Lung Cancer

Karen Kelly (International Association for the Study of Lung Cancer)

JS-2 Diagnosis and treatment of early-stage non-small cell lung cancer in Belgium (EU)

Paul E. Van Schil (Antwerp University Hospital)

JS-3 The bispecific antibodies in lung cancer

Caicun Zhou (Shanghai East Hospital (East Hospital Affiliated to Tongji University))

JS-4 Diagnosis and treatment of early-stage non-small cell lung cancer in South Korea

Seong Yong Park (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Samsung Medical Center, Seoul, Korea)

JS-5 Diagnosis and treatment of early-stage non-small cell lung cancer in Japan

Hidehito Horinouchi (Department of Thoracic Oncology, National Cancer Center Hospital)

PD パネルディスカッション

13 : 40~14 : 40

11月2日(第3日) 第1会場

From History to Hope : A Global Panel Discussion on Lung Cancer

座長 : Stephen V. Liu (Georgetown University)

後藤 悌 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

パネリスト : Karen Kelly (International Association for the Study of Lung Cancer)

Paul E. Van Schil (Antwerp University Hospital)

Tetsuya Mitsudomi (Kindai University)

Pasi A. Jänne (Lowe Center for Thoracic Oncology, Dana Farber Cancer Institute, Boston, MA)

MTE1 Meet the Expert 1

10 : 30~11 : 30

11月1日(第2日) MTE会場

From Korea to MD Anderson (tentative)

モデレーター：堀之内秀仁(国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

演者：Keunchil Park (Department of Thoracic/Head&Neck Medical
Oncology, UT MD Anderson Cancer Center)**MTE2 Meet the Expert 2**

13 : 40~14 : 40

11月1日(第2日) MTE会場

Navigating the Revolving Door : Physician Careers in Academia and Pharma (tentative)

モデレーター：加藤 晃史(神奈川県立がんセンター呼吸器内科)

演者：Joseph A. Treat (Fox Chase Cancer Center)

MTE3 Meet the Expert 3

14 : 50~15 : 50

11月1日(第2日) MTE会場

Fostering Female Leadership in Healthcare : Lessons and Insights (tentative)

モデレーター：津端由佳里(島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学)

演者：Heather Wakelee (Stanford University/Stanford Cancer Institute)

MTE4 Meet the Expert 4

16 : 00~17 : 00

11月1日(第2日) MTE会場

Harnessing the Power of Social Media : Strategies for oncologist (tentative)

モデレーター：後藤 悌(国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

演者：Stephen V. Liu (Georgetown University)

教育講演プログラム 別冊参照 (当日配布予定)

EL1 教育講演 1

14:00~14:30

10月31日(第1日) 第3会場

切除可能な局所進行非小細胞肺癌の周術期治療のこれから

座長：杉尾 賢二 (大分大学)

演者：山口 正史 (国立病院機構九州がんセンター呼吸器腫瘍科)

EL2 教育講演 2

14:30~15:00

10月31日(第1日) 第3会場

縮小手術の考え方と臨床応用, pit fall

座長：秋葉 直志 (北柏リハビリ総合病院/衆議院医務室)

演者：清水 公裕 (信州大学医学部外科学教室呼吸器外科学分野)

EL3 教育講演 3

15:00~15:30

10月31日(第1日) 第3会場

外科医の臨床能力と研究力の両立に向けた課題と解決策

座長：呉屋 朝幸 (善仁会小山記念病院)

演者：工藤 勇人 (東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野)

EL4 教育講演 4

15:30~16:00

10月31日(第1日) 第3会場

最新の分子標的治療 2024

座長：滝口 裕一 (翠明会山王病院)

演者：池田 慧 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科)

EL5 教育講演 5

16:00~16:30

10月31日(第1日) 第3会場

肺癌診療における気管支鏡検査 up-to-date

座長：土田 敬明 (国立がん研究センター中央病院)

演者：松元 祐司 (国立がん研究センター中央病院内視鏡科(呼吸器), 呼吸器内科)

EL6 教育講演 6

16:30~17:00

10月31日(第1日) 第3会場

ADC 製剤の有効性と副作用対策

座長: 中西 洋一 (北九州市立病院機構)

演者: 葉 清隆 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

EL7 教育講演 7

13:50~14:20

11月1日(第2日) 第3会場

最新の小細胞肺癌治療

座長: 秋田 弘俊 (北海道大学病院)

演者: 井上 彰 (東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野)

EL8 教育講演 8

14:20~14:50

11月1日(第2日) 第3会場

肺癌診療ガイドライン改訂のポイント—薬物療法の領域を中心に—

座長: 中川 和彦 (近畿大学病院がんセンター)

演者: 堀田 勝幸 (岡山大学病院新医療研究開発センター臨床研究部)

EL9 教育講演 9

14:50~15:20

11月1日(第2日) 第3会場

がんゲノムプロファイリング検査の現状と課題

座長: 大崎 能伸 (慶友会吉田病院)

演者: 角南久仁子 (国立がん研究センター中央病院臨床検査科)

EL10 教育講演 10

15:20~15:50

11月1日(第2日) 第3会場

肺癌診療における細胞診の有用性を高めるために

座長: 野口 雅之 (湘南鎌倉総合病院)

演者: 田口 健一 (国立病院機構九州がんセンター病理診断科)

EL11 教育講演 11

15:50~16:20

11月1日(第2日) 第3会場

がん遺伝子パネル検査と病理組織検体の取り扱い

座長: 松野 吉宏 (国立病院機構北海道がんセンター)

演者: 柳川 直樹 (岩手医科大学医学部病理診断学講座)

EL12 教育講演 12

16:20~16:50

11月1日(第2日) 第3会場

胸腺腫瘍の病理の基本

座長: 大林 千穂 (神鋼記念病院)

演者: 山田 洋介 (東京大学大学院医学系研究科病因・病理学専攻分子病理学分野)

EL13 教育講演 13

13:40~14:10

11月2日(第3日) 第3会場

肺癌診療における Radiomics, Radiogenomics の応用

座長: 岩野 信吾 (名古屋大学医学部附属病院)

演者: 木戸 尚治 (大西脳神経外科病院放射線診断科/大阪大学放射線科学基盤機構/大阪大学大学院医学系研究科)

EL14 教育講演 14

14:10~14:40

11月2日(第3日) 第3会場

肺・縦隔の Peptide Receptor Radionuclide Therapy (PRRT)

座長: 早川 和重 ((独) 国立病院機構災害医療センター放射線治療科)

演者: 高野 祥子 (横浜市立大学附属病院核医学診療科/横浜市立大学大学院医学研究科放射線治療学)

EL15 教育講演 15

14:40~15:10

11月2日(第3日) 第3会場

転移性骨腫瘍に対する放射線治療のエビデンスと多施設共同前向き観察研究

座長: 永田 靖 (中国労災病院放射線治療科)

演者: 原田 英幸 (静岡県立静岡がんセンター放射線・陽子線治療センター放射線治療科)

EL16 教育講演 16

15:10~15:40

11月2日(第3日) 第3会場

肺・縦隔腫瘍の粒子線治療

座長: 秋元 哲夫 (東京慈恵会医科大学/国立がん研究センター東病院)

演者: 岡野奈緒子 (順天堂大学医学部附属練馬病院放射線科/群馬大学重粒子線医学センター)

EL17 教育講演 17

15:40~16:10

11月2日(第3日) 第3会場

最新の肺癌免疫療法 2024

座長：福岡 和也（近畿大学病院臨床研究センター）

演者：谷崎 潤子（近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科部門）

EL18 教育講演 18

16:10~16:40

11月2日(第3日) 第3会場

肺がん検診—基本と画像の事項—

座長：梁川 雅弘（大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学）

演者：室田真希子（香川大学医学部放射線医学講座）

委員会企画

学 S1 学術委員会企画シンポジウム 1

15:40~17:10

10月31日(第1日) 第4会場

肺癌の新規治療方法 期待される新薬・医療機器

座長：山本 信之（和歌山県立医科大学内科学第三講座（呼吸器内科・腫瘍内科））

林 秀敏（近畿大学医学部内科学腫瘍内科）

学 S1-1 ADC

山田 忠明（京都府立医科大学大学院呼吸器内科学）

学 S1-2 二重特異性 T 細胞誘導抗体による新たな治療戦略：小細胞肺癌における治療の進展

吉田 達哉（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科/先端医療科）

学 S1-3 KRAS 阻害薬の現状と期待される新薬の臨床開発

村上 晴泰（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

学 S1-4 TTFIELDS（腫瘍治療電場療法）

林 秀敏（近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門）

学 S2 学術委員会企画シンポジウム 2

8:30~10:00

11月2日(第3日) 第2会場

肺癌診療における粒子線治療（陽子線、重粒子線の効果、副作用）

座長：原田 英幸（静岡がんセンター放射線・陽子線治療センター）

坂井 修二（東京女子医科大学画像診断学・核医学教室）

学 S2-1 粒子線治療に期待すること：X線治療の立場から

松尾 幸憲（近畿大学医学部放射線腫瘍学部門）

学 S2-2 肺癌診療における重粒子線治療

久保 亘輝（群馬大学重粒子線医学研究センター）

学 S2-3 肺癌に対する陽子線治療の現状と将来展望

岩田 宏満（名古屋市立大学医学部附属西部医療センター名古屋陽子線治療センター陽子線治療科）

学 S2-4 肺癌診療における粒子線治療，定位放射線治療～外科医の視点から～

岩田 剛和（千葉県がんセンター呼吸器外科）

登録 肺癌登録事業報告

16:40~17:10

10月31日(第1日) 第8会場

肺癌登録事業報告 2024 年

座長：豊岡 伸一（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器・乳腺内分泌外科学）

演者：渡辺 俊一（全国肺癌登録合同委員会／国立がん研究センター中央病院呼吸器外科）

取扱い規約はどのように変わるか?

座長：伊達 洋至（京都大学呼吸器外科学）

里内美弥子（兵庫県立がんセンター呼吸器内科）

取扱-1 TNM 分類（第9版）

芳川 豊史（名古屋大学呼吸器外科）

取扱-2 新規約における病理診断に関わる主な変更点

吉澤 明彦（奈良県立医科大学病理診断学講座）

取扱-3 肺癌“細胞判定基準”の改定について

佐藤 之俊（北里大学医学部呼吸器外科学／日本肺癌学会細胞診判定基準改訂委員会）

取扱-4 Staging for thymic tumors : recommendations for the 9th edition of the TNM stage classification of thymic epithelial tumors

Enrico Ruffini（University of Torino）

取扱-5 中皮腫取扱い規約第2版の発刊に向けて

関戸 好孝（愛知県がんセンター研究所分子腫瘍学分野／名古屋大学大学院医学系研究科がん分子病因学）

EGFR 変異率全国調査から見てきた肺癌遺伝子検査の現状と課題：EGFR 変異同定から20年の経験を経て

座長：豊岡 伸一（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器・乳腺内分泌外科学）

BM-1 本邦におけるEGFR変異検査の変遷と肺癌学会バイオマーカー委員会

谷田部 恭（国立がん研究センター中央病院病理診断科）

BM-2 衛生検査所のEGFR変異検査の受託

瀧岡 美佐（株式会社エスアールエル遺伝子・ゲノム解析部）

BM-3 早期肺癌におけるEGFR変異率—肺癌登録合同委員会データを中心に

須田 健一（近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門）

BM-4 EGFR 遺伝子変異から始まった肺癌患者におけるバイオマーカー検査の手引き

枝園 和彦（岡山大学病院呼吸器外科）

BM-5 EGFR 遺伝子変異率を基にしたバイオマーカー検査の適正性に関するアンケート調査～2022年の検査状況より～

清水 淳市（愛知県がんセンター呼吸器内科）

- 座長：山本 信之（和歌山県立医科大学内科学第三講座（呼吸器内科・腫瘍内科））
西尾 誠人（がん研有明病院呼吸器センター）
- 産学-1 Long-term safety and efficacy of durvalumab in unresectable stage III NSCLC (AYAME, final report)
二宮貴一郎（岡山大学病院）
- 産学-2 Analysis of ILD with CRT followed by durvalumab from the final report of AYAME study
恩田 直美（日本医科大学）
- 産学-3 J-TAIL-2 最終報告 (NSCLC コホート)：切除不能な進行/再発の NSCLC 又は ED-SCLC に対する ATZ 併用療法の観察研究
秦 明登（神戸低侵襲がん医療センター呼吸器腫瘍内科）
- 産学-4 J-TAIL-2 最終報告 (ED-SCLC コホート)：切除不能な進行/再発の NSCLC 又は ED-SCLC に対する ATZ 併用療法の観察研究
片上 信之（宝塚市立病院腫瘍内科・呼吸器内科）
- 産学-5 J-TAIL-2 高齢者機能評価(G8)の報告：切除不能な進行/再発の NSCLC 又は ED-SCLC に対する ATZ 併用療法の観察研究
久山 彰一（岩国医療センター呼吸器内科）
- 産学-6 日本肺癌学会オンコマインデータベース事業～これまでの取り組みと活用への試み～
宿谷 威仁（順天堂大学医学部呼吸器内科）
- 産学-7 日本肺癌学会臨床試験統合データベース (JIDB) が拓げる新しい産学連携の可能性
小澤 雄一（浜松医療センター腫瘍内科／浜松医療センター呼吸器内科）

- 座長：弦間 昭彦（日本医科大学学長）
- 認定-1 肺癌認定医制度スタートに向けて
白田 実男（日本医科大学呼吸器外科）
- 認定-2 日本肺癌学会肺癌認定医制度について～認定医試験の意義と課題～
三浦 理（新潟県立がんセンター新潟病院内科）

就労両立支援『Break The Border』～院内・外の垣根を取り払い、チームで取り組む支援を目指して～

座長：清家 正博（日本医科大学呼吸器内科）

小澤 雄一（浜松医療センター腫瘍内科・呼吸器内科）

Opening remark：清家 正博（日本医科大学呼吸器内科）

就労-1 相談支援センターから物申す

室田かおる（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院がん診療推進センター）

就労-2 主治医から物申す

池田 慧（神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科）

就労-3 企業の産業医から物申す：主治医と産業医の連携のあり方

上原 正道（ブラザー工業株式会社健康管理センター）

就労-4 働く患者から物申す～就労両立支援『Break The Border』～

長谷川一男（NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ）

EC アーリーキャリア支援委員会企画

キャリア形成：中堅世代から若手へのアドバイス

座長：福井麻里子（順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器外科）

赤松 弘朗（和歌山県立医科大学内科学第三講座（呼吸器内科・腫瘍内科））

EC-1 アーリーキャリア支援委員会プロジェクトの紹介

赤松 弘朗（和歌山県立医科大学内科学第三講座）

EC-2 肺癌診療医のキャリア選択肢—臨床？研究？市中病院？アカデミア？国内？海外？—

谷崎 潤子（近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科部門）

EC-3 若手女性外科医が考えるサスティナブルなキャリア構築—働き方改革の現代にドロップキッカー—

安部 美幸（大分大学医学部呼吸器・乳腺外科学講座）

EC-4 多様化しているキャリア選択の中で

大熊 裕介（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

MSS1 メディカルスタッフシンポジウム 1

8:30~10:00

11月2日(第3日) 第6会場

バーチャルカンサーボード：高齢者肺癌症例について

座長：小久保雅樹（神戸市立医療センター中央市民病院）

柴田 和彦（厚生連高岡病院）

MSS1-1

症例提示：柴田 和彦（厚生連高岡病院腫瘍内科）

MSS1-2 武田 賢一（松江市立病院）

MSS1-3 渡部 聡（新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野）

MSS1-4 中尾 将之（がん研有明病院呼吸器センター）

MSS1-5 今野 伸樹（広島大学大学院医系科学研究科放射線腫瘍学）

MSS1-6 内山 将伸（福岡大学）

MSS1-7 中村 千里（聖マリアンナ医科大学病院緩和ケアセンター）

MSS2 メディカルスタッフシンポジウム 2

10:10~11:40

11月2日(第3日) 第6会場

ゲノム医療から治療の可能性につなげる

座長：佐々木高明（旭川医科大学内科学講座呼吸器・脳神経学分野）

里内美弥子（兵庫県立がんセンター呼吸器内科）

福泉 彩（日本医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野）

MSS2-1 ~オープニング~

里内美弥子（兵庫県立がんセンター呼吸器内科）

MSS2-2 がんゲノム医療の運用と治療開発～中核拠点病院、医師の立場から～
岩間 映二（九州大学病院呼吸器内科）

MSS2-3 がんゲノム医療拠点病院の看護師の立場から—教育活動と看護師の参画—

日下 咲（兵庫県立がんセンター）

MSS2-4 大西 幸次（三重肺がん患者の会）

MSS3 メディカルスタッフシンポジウム 3

13:40~15:10

11月2日(第3日) 第6会場

肺がん治療とアピアランスケア

座長：西野 和美（大阪国際がんセンター呼吸器内科）

北川智余恵（国立病院機構名古屋医療センター腫瘍内科・呼吸器内科）

柏田 孝美（近畿大学病院）

藤原季美子（近畿大学病院薬剤部）

MSS3-1 肺がん分子標的治療薬の皮膚障害対策をあらためて考える

山崎 直也（国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科）

- MSS3-2 アピランスケアにおける薬剤師の役割
久保 晶子 (国立がん研究センター中央病院薬剤部)
- MSS3-3 皮膚障害マネジメントにおける看護師の役割
渡辺 智美 (国立がん研究センター中央病院看護部)
- MSS3-4 アピランスケア支援事業の普及と情報提供
池山 晴人 (大阪国際がんセンターがん相談支援センター)

MSS4 **メディカルスタッフシンポジウム 4** 15:20~16:50
11月2日(第3日) 第6会場

働き方改革～厚労省, 病院長, 現場医師で大激論!!～会員の皆様もごぞって参加ください～

- 座長: 鈴木 実 (熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器外科・乳腺外科学分野)
- 関根 郁夫 (筑波大学医学医療系臨床腫瘍学)
- MSS4-1 働き方改革と新専門医制度を踏まえた SDGs な医局運営とは?
津端由佳里 (島根大学医学部附属病院呼吸器・化学療法内科)
- MSS4-2 大学病院管理者から見た医師の働き方改革の現状—秋田大学医学部附属病院の事例—
南谷 佳弘 (秋田大学)
- MSS4-3 医師の働き方改革の推進について
黒川 典誉 (厚生労働省)
- MSS4-4 「医師働き方改革」について熊本大学病院での取り組み及び現状, 地方都市地域医療の現状について
藤野 孝介 (熊本大学病院呼吸器外科)

検診 **肺がん検診読影セミナー** 8:30~11:30
11月2日(第3日) 第7会場

肺がん検診読影セミナー 2024

- 座長: 芦澤 和人 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床腫瘍学)
- 小林 健 (石川県立中央病院放射線診断科)
- 負門 克典 (虎の門病院放射線診断科)
- 竹中 大祐 (藤田医科大学岡崎医療センター)
- Opening remark: 丸山雄一郎 (浅間南麓こもろ医療センター)
- 検診-1 肺がん検診の基本と課題—肺癌診療に携わる医師の目線で捉え直す
前田寿美子 (獨協医科大学呼吸器外科学)
- 検診-2 胸部単純X線写真と胸部CT読影におけるAI活用
梁川 雅弘 (大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学)
- 検診-3 胸部単純X線: 読影演習
鈴木 一廣 (順天堂大学放射線診断学講座)

検診-4 低線量 CT 肺がん検診の判定のポイントと読影演習

川上 聡 (信州大学医学部附属病院放射線科)

Closing remark : 負門 克典 (虎の門病院放射線診断科)

NSW 禁煙ワークショップ

8 : 30~9 : 30

11月2日(第3日) 第8会場

座長 : 堀尾 芳嗣 (愛知県がんセンター)

鳥居 陽子 (東京都立がん検診センター)

NSW-1 新型タバコを含むタバコと肺がん—疫学と予防—

田淵 貴大 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)

NSW-2 肺腺がん発生における受動喫煙の変異原性寄与

望月 晶史 (東京科学大学病院呼吸器内科/国立がん研究センター研究所ゲノム生物学研究分野)

NSW-3 ショック療法ではない禁煙治療のススメ

神山由香理 (地方独立行政法人栃木県立がんセンター禁煙指導科)

DP ダイバーシティ推進委員会企画

9 : 40~11 : 10

11月2日(第3日) 第8会場

座長 : 立原 素子 (神戸大学呼吸器内科)

野津田泰嗣 (東北大学病院呼吸器外科)

DP-1 Diversity and Inclusion in Thoracic Oncology

Cecilia Pompili (Hull University Teaching Hospitals NHS Trust)

DP-2 鉄道会社における育児と仕事の両立支援, 社員の健康増進等の取り組みについて

柴田 裕子 (東海旅客鉄道株式会社人事部キャリア開発室)

DP-3 働き方改革に向けた事例紹介—「多様な働き方」の実現へ

原田 成美 (東北大学大学院医学系研究科乳腺・内分泌外科学分野)

DP-4 呼吸器外科医の働き方に関する現状と課題—若手呼吸器外科医会 NEXT 近畿支部アンケート報告からの考察—

岡田 悟 (京都府立医科大学呼吸器外科学)

DP-5 2023年日本肺癌学会会員に対するダイバーシティについてのアンケート結果

塩野 知志 (山形大学医学部第2外科)

共催 : 日本医師会

肺癌患者さんの健康格差について知ろう！

座長：藤阪 保仁（大阪医科薬科大学医学部内科学講座腫瘍内科学）

岡野 哲也（日本医科大学千葉北総病院呼吸器内科）

SRS-1 肺癌診療をする上で知ってほしいがん対策における健康格差の視点

伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学総合医学研究センター医療統計室）

SRS-2 肺癌の社会経済状況による格差についての現状と要因

花房真理子（国立がん研究センターがん対策研究所コホート研究部）

ファシリテーター：伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学総合医学研究センター医療統計室）

ワークショップ

WS1 ワークショップ 1

9:00~10:30

10月31日(第1日) 第3会場

臨床現場における遺伝子解析の現状と未来

座長：関根 郁夫（筑波大学医学医療系臨床腫瘍学）

前門戸 任（自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門）

WS1-1 Clinical impact of rapid genomic screening platform for NSCLC in Asia-Pacific : LC-SCRUM-AP

Shigeki Umemura（Department of Thoracic Oncology, National Cancer Center Hospital East, Kashiwa, Japan）

WS1-2 病理病期 II-III 期原発性肺癌切除例における院内がん遺伝子パネル検査 Rapid-Neo の意義

加勢田 馨（慶應義塾大学医学部外科学（呼吸器））

WS1-3 ODxTT で Call されない minor EGFR variant についての単施設 418 例での検討

白石 直樹（近畿大学病院ゲノム医療センター）

WS1-4 血中循環腫瘍 DNA (ctDNA) のメチル化解析による微小残存病変 (MRD) 検出の検討 : LC-SCRUM-Advantage/MRD

北川 真吾（日本医科大学付属病院）

WS1-5 LTK 融合遺伝子を標的とした個別化治療の開発を目指した LTK 融合遺伝子スクリーニング

泉 大樹（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

WS1-6 がんゲノムプロファイリングにより同定された肺腺癌における BRAF^{Thr599dup} 変異の機能の解明

渡邊 裕文（浜松医科大学第二内科／浜松医科大学腫瘍病理学講座）

WS2 ワークショップ 2

10:40~12:10

10月31日(第1日) 第3会場

小細胞肺癌に対する治療戦略

座長：久保田 馨（日本医科大学大学院医学研究科日本医科大学呼吸ケアクリニック呼吸器内科学分野）

福田 実（日本赤十字社長崎原爆諫早病院呼吸器科）

WS2-1 小細胞肺癌における oligometastasis/oligoprogression の検討 (HOT 2301)

田中 寿志（弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座／北海道肺癌臨床研究会）

WS2-2 進展型小細胞肺癌における ICI 併用化学療法の比較検討 (ATZ vs. DUR) : RWD 費用対効果研究

角 俊行（函館五稜郭病院呼吸器内科）

- WS2-3 未治療 ES-SCLC に対する CDDP+CPT-11+デュルバルマブ療法の多施設第 II 相試験 (WJOG13520L, REBORN 試験)
清家 廉 (広島市民病院呼吸器内科/西日本がん研究機構 (WJOG))
- WS2-4 Tarlatamab phase 2 trial in SCLC : Efficacy and safety analyzed by presence of brain metastasis
Hiroaki Akamatsu (Wakayama Medical Univ.)
- WS2-5 高悪性度神経内分泌肺癌完全切除例に対する IP 療法と EP 療法の第 3 相試験 : JCOG1205/1206 最終解析
三浦 理 (新潟県立がんセンター新潟病院内科)
- WS2-6 進展型小細胞肺癌日本人患者に対するアテゾリズマブ+化学療法とベバシズマブの併用 : BEAT-SC 試験
岡本 勇 (九州大学病院呼吸器内科)

WS3 ワークショップ 3

9 : 00~10 : 30

10 月 31 日 (第 1 日) 第 4 会場

ドライバー遺伝子陽性肺癌に対する治療戦略

座長 : 菅原 俊一 (仙台厚生病院呼吸器内科)

松本 慎吾 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

- WS3-1 Lorlatinib vs crizotinib in patients with advanced ALK+NSCLC : 5-year results from the CROWN study
Yasushi Goto (National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan)
- WS3-2 J-ALEX 試験の血漿 cfDNA を用いたアレクチニブ耐性関連遺伝子異常の探索
坂口 裕之 (金沢大学附属病院腫瘍内科)
- WS3-3 Non-EML4-ALK 融合遺伝子陽性肺癌の臨床的特徴と ALK 阻害薬の治療効果
三角 明里 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)
- WS3-4 TRUST-II : Updated Efficacy and Safety of Taltrectinib for ROS1+ Non - Small Cell Lung Cancer
Yuichiro Ohe (National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan)
- WS3-5 Zongertinib (BI 1810631) in Patients (pts) with HER2-Driven Tumors : Beamion LUNG-1 Phase (Ph) Ia/Ib
Noboru Yamamoto (Department of Experimental Therapeutics, National Cancer Center Hospital, Tokyo)
- WS3-6 Gumarontinib for NSCLC harboring *MET* exon 14 skipping (*MET*ex14) mutations : GLORY Japan subset
後藤 功一 (国立がん研究センター東病院)

トランスレーショナル研究・基礎研究

座長：片山 量平（(公財)がん研究会がん化学療法センター基礎研究部）

矢野 聖二（金沢大学医薬保健研究域医学系呼吸器内科学）

WS4-1 マルチオミックス解析による EGFR 遺伝子変異陽性肺腺癌における EGFR 発現の意義の検討

虎澤 匡洋（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科／順天堂大学大学院医学系研究科呼吸器内科学講座／国立がん研究センター研究所ゲノム生物学分野）

WS4-2 超高感度 ctDNA アッセイ開発の現状と肺癌臨床での応用に向けて

唐崎 隆弘（虎の門病院呼吸器センター外科／フランシスクリック研究所／ユニバーシティカレッジロンドン）

WS4-3 Fibrocyte 分化制御による免疫排除克服と新規複合がん免疫療法への展開

三橋 惇志（徳島大学大学院医歯薬学研究部呼吸器・膠原病内科学分野）

WS4-4 進行非小細胞肺癌のイピリムマブ＋ニボルマブ治療における腸内細菌叢の役割：多施設共同前向き観察研究

片山 勇輝（京都府立医科大学大学院医学研究科）

WS4-5 空間トランスクリプトーム解析に基づく間質性肺炎合併肺腺癌の発生機構の解明

望月 晶史（国立がん研究センター研究所ゲノム生物学研究分野／東京医科歯科大学呼吸器内科）

WS4-6 前向き大規模遺伝子スクリーニングに基づいた小細胞肺癌の新たな遺伝子分類

梅村 茂樹（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

早期肺癌に対する外科治療

座長：鈴木 健司（順天堂大学附属順天堂医院呼吸器外科）

渡辺 俊一（国立がん研究センター中央病院呼吸器外科）

WS5-1 末梢小型非小細胞肺癌に対する区域切除時の至適リンパ節郭清範囲—JCOG0802/WJOG4607L 副次的解析—

馬庭 知弘（大阪国際がんセンター呼吸器外科）

WS5-2 早期非小細胞肺癌における術後再発及び二次肺癌の発生時期とリスク因子の検討 二施設共同後ろ向き観察研究

早坂 一希（静岡県立静岡がんセンター）

- WS5-3 cIA 期非小細胞肺癌に対する肺部分切除術の多施設前向き観察研究 (ILO 1502)
高橋 伸政 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター)
- WS5-4 中枢発生肺癌に対する区域切除適応拡大は可能か？発生部位からみた検討
田根 慎也 (神戸大学大学院医学研究科外科学講座呼吸器外科学分野)
- WS5-5 中枢型病変全体径 2cm 以下かつ充実成分優位な早期非小細胞肺癌に対する区域切除の妥当性
坪川 典史 (広島大学腫瘍外科)
- WS5-6 臨床病期 IA 肺癌に対する区域切除・肺葉切除が術後の免疫栄養状態に与える影響の経時的解析
岡田 悟 (京都府立医科大学)

WS6 ワークショップ 6

9:00~10:30

10月31日(第1日) 第5会場

胸膜中皮腫の治療

座長：青江 啓介 (国立病院機構山口字部医療センター腫瘍内科)
大久保憲一 (東京科学大学呼吸器外科学)

- WS6-1 胸膜中皮腫に対する胸膜切除/肺剥皮術 294 例の周術期成績
中村 晃史 (兵庫医科大学呼吸器外科)
- WS6-2 MARS2 試験の結果をうけて考える、本邦における外科治療の立ち位置
橋本 昌樹 (兵庫医科大学呼吸器外科/兵庫医科大学胸部腫瘍科)
- WS6-3 悪性胸膜中皮腫に対する手術治療の検証
宮田 義浩 (広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科)
- WS6-4 悪性胸膜中皮腫に対する免疫治療後の Salvage 手術の検討
吉松 克真 (産業医科大学)
- WS6-5 BAP1 消失型の悪性胸膜中皮腫と免疫治療奏功の関連性
今瀬 玲菜 (東京医科歯科大学病院呼吸器内科)
- WS6-6 進行悪性胸膜中皮腫を対象とした PFS の OS に対するサロガシーの Trial level での検討
若林 将史 (国立がん研究センター研究支援センター生物統計部)

WS7 ワークショップ 7

14:00~15:30

10月31日(第1日) 第7会場

非小細胞肺癌の治療

座長：塩山 善之 (九州国際重粒子線がん治療センター)
松尾 幸憲 (近畿大学放射線医学教室)

- WS7-1 演題取下げ

- WS7-2 stage II-III 期 NSCLC に対する術前治療としての放射線化学療法と CheckMate816 レジメンの比較
竹中 賢 (産業医科大学第2外科)
- WS7-3 全身療法中に oligoprogression/oligorecurrence を認めた非小細胞肺癌症例の検討
森永 大亮 (北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室)
- WS7-4 EGFR 変異陽性肺腺癌における III 期相当局所再発に対する治療選択の検討 (CReGYT-01 EGFR study)
早川 貴光 (浜松医科大学外科学第一講座/CReGYT-01 EGFR study 研究グループ)
- WS7-5 高齢切除不能 III 期 NSCLC に対する化学放射線療法のランダム化第 III 相試験: JCOG1914
泉 大樹 (国立がん研究センター東病院/JCOG 肺がん内科グループ)
- WS7-6 免疫チェックポイント阻害薬単剤療法後の放射線療法が非小細胞肺癌患者の生存期間に与える影響
濱田 遥 (静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科)

WS8 ワークショップ 8

15:40~17:10

10月31日(第1日) 第7会場

画像診断・気管支鏡における新技術

座長: 品川 尚文 (KKR 札幌医療センター呼吸器内科)
遠藤 正浩 (静岡県立静岡がんセンター画像診断科)

- WS8-1 深層学習技術により術前 CT 情報と術中胸腔鏡画像を統合した臨床病期 I 期肺癌における低悪性度病変予測
石川 祐也 (東京医科歯科大学呼吸器外科)
- WS8-2 LASSO による機械学習を用いた肺癌術後予後予測モデルの相互検証
木下 郁彦 (九州大学病院呼吸器外科)
- WS8-3 EBUS-TBNA に鉗子生検を追加したことによる NGS への影響
佐藤 賢弥 (国立がん研究センター中央病院内視鏡科 (呼吸器))
- WS8-4 XR 技術を用いた気管支鏡検査支援
岡地祥太郎 (藤田医科大学呼吸器内科/名古屋大学大学院医学系研究科メディカル XR センター)
- WS8-5 医工連携が創り出す末梢気道病変へのアプローチの新技术開発~肺胞レベルの観察, 生検, そして治療へ~
木下 智成 (東京慈恵会医科大学医学部呼吸器外科)
- WS8-6 小型肺癌に対する光線力学的治療 (PDT) の医師主導治験を終えて
白田 実男 (日本医科大学大学院医学研究科呼吸器外科学分野)

EGFR 遺伝子変異陽性肺癌に対する治療戦略

座長：倉田 宝保（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

猶木 克彦（北里大学医学部呼吸器内科学）

WS9-1 Amivantamab plus lazertinib vs osimertinib in advanced NSCLC EGFR with biomarkers of high-risk

野上 尚之（愛媛大学大学院医学系研究科地域胸部疾患治療学）

WS9-2 RELAY Phase 3 Trial in Untreated EGFR-Mutated Metastatic NSCLC : Final Overall Survival, Japan Subset

Takashi Seto（Department of Thoracic Oncology, NHO Kyushu Cancer Center, Fukuoka, Japan）

WS9-3 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌に対するチロシンキナーゼ阻害剤中の化学療法の意味を検討するバイオマーカー研究

岩間 映二（九州大学呼吸器内科）

WS9-4 ctDNA 解析による EGFR 変異陽性 NSCLC におけるオシメルチニブ耐性機序の前向き多施設観察研究

大菅 光雄（和歌山県立医科大学）

WS9-5 ディープラーニングを用いた EGFR-TKI 治療効果予測モデルの構築と評価

小林 信明（横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学／横浜市立大学附属病院呼吸器内科）

WS9-6 Osimertinib ± platinum-pemetrexed in EGFRm advanced NSCLC : FLAURA2 post-progression outcomes

Satoshi Oizumi（Hokkaido Cancer Center, Sapporo, Japan）

WS10 ワークショップ 10**周術期治療の到達点と課題**

座長：田中 文啓（産業医科大学第2外科学）

野上 尚之（愛媛大学大学院医学系研究科地域胸部疾患治療学講座）

WS10-1 Neoadjuvant nivolumab (N) +chemo (C) vs C in resectable NSCLC : CheckMate 816, including Japanese data

Tetsuya Mitsudomi（Kindai University Faculty of Medicine, Ohno-Higashi, Osaka-Sayama, Japan）

WS10-2 Perioperative pembrolizumab (pembro) for early-stage NSCLC : Japanese subgroup of KEYNOTE-671

佐治 久（聖マリアンナ医大呼吸器外科）

- WS10-3 IMpower010 : Final DFS results from adjuvant atezolizumab in Japanese patients with resected NSCLC
Yasutaka Watanabe (Saitama Cancer Center)
- WS10-4 免疫チェックポイント阻害薬時代の周術期治療における費用対効果
藤岡 雅大 (順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学)
- WS10-5 完全切除非小細胞肺癌患者の再発リスクに関する経時的検討 : JIPANG および IMPACT の統合解析
西川 智美 (国立がん研究センター東病院データサイエンス部)
- WS10-6 肺癌における周術期個別化医療の確立を目指した多施設共同前向き観察研究 : LC-SCRUM-Advantage/MRD
葉 清隆 (国立がん研究センター東病院)

WS11 ワークショップ 11

10 : 10~11 : 40

11月1日(第2日) 第4会場

免疫チェックポイント阻害剤

- 座長 : 北野 滋久 (がん研究会有明病院先端医療開発センターがん免疫治療開発部)
吉田 達哉 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科/先端医療科)
- WS11-1 III 期 N2 非小細胞肺癌に対する導入化学放射線療法に免疫療法を加えた集学的治療の第 II 相試験 : WJOG12119L
重松 久之 (NHO 四国がんセンター呼吸器外科)
- WS11-2 LIGHT-NING 4th interim analysis : 1L nivolumab + ipilimumab +/- chemotherapy for NSCLC in Japan
山口 哲平 (愛知県がんセンター呼吸器内科部)
- WS11-3 APPLE 試験 (化学療法+アテゾリズマブ±ペバシズマブの第 III 相医師主導治験) の update 最終解析
白石 祥理 (九州大学病院呼吸器内科)
- WS11-4 Nivolumab+platinum chemotherapy+bevacizumab in advanced Non-SQ NSCLC : TASUKI-52 Final update
Kazuhiko Nakagawa (Department of Medical Oncology, Kindai University Faculty of Medicine)
- WS11-5 AI による自動画像解析と臨床情報を統合した進行非小細胞肺癌患者に対する初回免疫療法の治療効果予測モデル
宮脇 太一 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)
- WS11-6 PD-L1 高発現非小細胞肺癌における ICI 単剤療法と複合免疫療法の有効性に対する全身性免疫炎症指数の臨床意義
國松 勇介 (京都府立医科大学呼吸器内科)

胸腺腫瘍・まれな腫瘍

座長：大熊 裕介（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

新谷 康（大阪大学大学院医学系研究科呼吸器外科）

WS12-1 当院における気管支肺カルチノイド手術 33 症例の検討—術式と長期成績，肺腺癌手術例との比較—

岩清水寿徳（愛知県がんセンター呼吸器外科部）

WS12-2 当科における胸腺上皮性腫瘍に対する外科治療戦略

石橋 洋則（東京医科歯科大学呼吸器外科）

WS12-3 局所進行胸腺腫に対しての術前導入化学療法の有効性についての検討

田中 教久（千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学）

WS12-4 サブタイプ別の抗 Ach-R 抗体陽性重症筋無力症に対する両側 VATS 拡大胸腺全摘術の治療成績の検討

鈴木聡一郎（虎の門病院呼吸器センター外科）

WS12-5 実臨床での既治療進行再発胸腺癌患者に対するレンバチニブの有効性および安全性の検討：高齢者における解析

小山 建一（新潟県立がんセンター新潟病院内科）

WS12-6 進行再発胸腺癌患者に対するレンバチニブの一次治療での有効性および安全性の検討

芦沼 宏典（千葉県がんセンター呼吸器内科）

治療を考える病理診断

座長：稲村健太郎（自治医科大学腫瘍病理学）

松林 純（東京医科大学医学部医学科人体病理学分野）

WS13-1 肺腺癌における新しい IASLC grading system の有用性と現行の T 因子への提言

竹ヶ原京志郎（兵庫医科大学呼吸器外科）

WS13-2 I 期 EGFR 変異肺腺癌における IASLC 悪性度分類の予後予測値と腫瘍微小環境との関連性

久保田晶子（国立がん研究センター東病院呼吸器外科／国立がん研究センター東病院病理・臨床検査科）

WS13-3 原発性肺癌切除例の術前因子による STAS の予測は可能か？～当院 1114 切除例における検討～

後藤まどか（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院呼吸器外科）

WS13-4 ドライバー変異アレル頻度と腫瘍含有率の関係：cPANEL 探索的解析
村上 修司（神奈川県立がんセンター呼吸器内科）

WS13-5 肺癌薬物治療後の肺動脈周囲線維化と肺動脈剥離困難性の関係

川原 光恵 (がん研究会有明病院呼吸器センター外科)

WS13-6 肺神経内分泌癌の新たな分子サブタイプ：HNF4A-subtype の解析

朝山 慶 (筑波大学医学医療系診断病理学)

WS14 ワークショップ 14

15 : 30~17 : 00

11月1日(第2日) 第5会場

肺癌治療における有害事象マネジメント

座長：酒井 洋 (上尾中央総合病院呼吸器腫瘍内科)

斎藤 春洋 (神奈川県立がんセンター呼吸器内科)

WS14-1 日本人高齢肺癌患者に対する新規有害事象予測システム LACTA-score
の開発：ENSURE-GA 試験より

仲地 一郎 (ENSURE-GA study group)

WS14-2 非小細胞肺癌における免疫関連肝機能障害に対するステロイド+MMF
併用の有効性の検討

井川由季子 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

WS14-3 Pembrolizumab の投与量変更に伴う母集団薬物動態解析と免疫関連有
害事象の関係

東山 量子 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

WS14-4 EGFR 遺伝子変異陽性 NSCLC における 1 次治療オシメルチニブによる
心機能障害の発症についての検討

山口 央 (埼玉医科大学国際医療センター)

WS14-5 ラムシルマブ+ドセタキセル療法での予防的ペグフィルグラスチム投与
の有効性：NEJ051 (REACTIVE) 試験より

大場 智広 (さいたま赤十字病院)

WS14-6 捻髪音定量化による薬剤性肺障害の診断に向けた研究

中本可奈子 (広島大学病院呼吸器内科)

WS15 ワークショップ 15

8 : 30~10 : 00

11月1日(第2日) 第6会場

肺癌における RWD の活用

座長：細見 幸生 (がん・感染症センター都立駒込病院呼吸器内科)

小澤 雄一 (浜松医療センター腫瘍内科・呼吸器内科)

WS15-1 アファチニブからオシメルチニブへの逐次投与を評価する前向き観察研
究：Gio-Tag Japan

角 俊行 (函館五稜郭病院呼吸器内科)

WS15-2 レジストリデータを用いた非小細胞肺癌に対する初回免疫チェックポ
イント阻害薬の効果に関する後方視的研究

宮崎 暁人 (大阪府立病院機構大阪国際がんセンター呼吸器内科)

- WS15-3 悪性胸水に対するユニタルクを用いた胸膜癒着療法の有効性と安全性：
単施設連続 324 例の経験
一瀬 淳二（がん研有明病院呼吸器センター外科）
- WS15-4 EGFR-L858R 変異陽性肺癌に対する RELAY レジメンを評価する多機関
共同観察研究：REAL-SPEED
川村 卓久（大阪国際がんセンター呼吸器内科）
- WS15-5 Uncommon EGFR 遺伝子変異を有する肺腺癌完全切除例の臨床病理学
的背景と予後の解析
野津田泰嗣（東北大学病院呼吸器外科）
- WS15-6 切除可能 I 期肺癌に対する重粒子線治療のリアルワールドデータ：日本
の多施設前向きレジストリデータ解析
久保 亘輝（群馬大学重粒子線医学研究センター）

WS16 ワークショップ 16

13:40~15:10

11月2日（第3日） 第4会場

合併症を有する肺がん治療（高齢者・フレイル）

座長：水谷 友紀（杏林大学医学部腫瘍内科学）

突田 容子（東北大学病院呼吸器内科学分野）

- WS16-1 オステオペニアを有する非小細胞肺癌切除例の臨床的検討
高橋 秀悟（国立がん研究センター東病院呼吸器外科）
- WS16-2 術前フレイルが肺切除術患者の術後経過に与える影響
今野 隼人（静岡県立静岡がんセンター呼吸器外科）
- WS16-3 当院における高齢者肺癌外科切除例の手術成績と予後予測因子
原 幹太郎（大阪公立大学医学部呼吸器外科）
- WS16-4 高齢者進展型小細胞肺癌に対するカルボプラチン+エトポシド+デュル
バルマブ療法の第 II 相試験：LOGIK2003
石井 秀宣（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部
門）
- WS16-5 初診から肺がん治療開始までの期間における悪液質の発症と治療への影
響
勝島 詩恵（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）
- WS16-6 悪液質を合併した未治療進行非小細胞肺癌患者に対する複合免疫療法
において食欲不振が予後に与える影響
三浦 啓太（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

合併症を有する肺癌治療（間質性肺炎・ハイリスクなど）

座長：津谷 康大（近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門）

軒原 浩（国立国際医療研究センター病院呼吸器内科/がんゲノム科）

WS17-1 PS 不良進展型小細胞肺癌に対するカルボプラチン+エトポシド+デュルバルマブ療法の第II相試験（NEJ045A）

木曾原 朗（春日部市立医療センター）

WS17-2 間質性肺炎を合併したPD-L1低発現進行非小細胞肺癌における免疫療法の臨床的意義：多施設共同観察研究

笹田 碧沙（京都府立医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

WS17-3 間質性肺炎合併肺癌の周術期管理

三崎 伯幸（香川大学医学部呼吸器乳腺内分泌外科学）

WS17-4 臨床病期I期間質性肺炎合併肺癌の治療成績の検討

栢分 秀直（神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器外科/京都大学呼吸器外科）

WS17-5 通常型間質性肺炎（UIP）合併肺癌手術例の予後

福井麻里子（順天堂大学医学部呼吸器外科）

WS17-6 肺葉切除高リスク症例の肺癌術後転帰に関する検討

松浦 陽介（がん研有明病院呼吸器外科）

スポンサードシンポジウム・セミナー

SDS1 スポンサードシンポジウム 1

15:00~16:30

10月31日(第1日) 第5会場

進展型小細胞肺癌の治療戦略

座長：加藤 晃史 (神奈川県立がんセンター呼吸器内科)

SCLC 治療戦略～明らかになった日本人の長期生存～

演者 1：藤本 大智 (兵庫医科大学病院呼吸器内科)

統計家と読み解く小細胞肺癌の長期データ～IMpower133 & IMbrella A～

演者 2：室谷 健太 (久留米大学バイオ統計センター久留米大学医学部医療検査学科)

共催：中外製薬株式会社

SDS2 スポンサードシンポジウム 2

10:10~11:40

11月1日(第2日) 第5会場

ADC の基礎, 臨床とこれからの展望

座長：後藤 功一 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

各務 博 (埼玉医科大学国際医療センター呼吸器内科)

ADC 製剤の早期薬剤開発の最近の傾向

演者 1：山本 昇 (国立がん研究センター中央病院先端医療科)

肺癌における初の ADC：エンハーツのエビデンスから考える NSCLC 治療戦略

演者 2：赤松 弘朗 (和歌山県立医科大学呼吸器内科・腫瘍内科)

パネルディスカッション

共催：第一三共株式会社

LS1 ランチョンセミナー 1

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第1会場

Update ES-SCLC 1st line treatment

座長：里内美弥子 (兵庫県立がんセンター呼吸器内科)

演者：Daniel S W Tan (Division of Medical Oncology/Division of Clinical Trials & Epidemiological Sciences, National Cancer Centre Singapore)

共催：アストラゼネカ株式会社

LS2 ランチョンセミナー 2

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第2会場

非小細胞肺癌における周術期薬物療法について

座長：高橋 和久（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

Review of treatment using ICI in the perioperative period

演者 1：Heather Wakelee（Department of Medicine, Division of Oncology
Stanford University Stanford Cancer Institute）IV期と一味違う？周術期IO時代のirAEマネジメントとshared decision
making—How to use IMpower010—

演者 2：大矢 由子（藤田医科大学医学部呼吸器内科学）

共催：中外製薬株式会社

LS3 ランチョンセミナー 3

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第3会場

Improving cure rates in early-stage NSCLC, current data and future perspectives

座長：光富 徹哉（和泉市立総合医療センター/近畿大学医学部）

演者：Jamie E. Chaft（Thoracic Oncology Service, Department of Medicine,
Memorial Sloan Kettering Cancer Center）

共催：MSD株式会社

LS4 ランチョンセミナー 4

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第4会場

肺癌診療ガイドライン 2024年版を活かすには？

座長：高橋 利明（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

ドライバー遺伝子変異陰性編

演者 1：宮内 栄作（東北大学病院呼吸器内科）

ドライバー遺伝子変異陽性編

演者 2：吉岡 弘鎮（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

共催：日本イーライリリー株式会社

LS5 ランチョンセミナー 5

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第5会場

遺伝子変異検査で見過ごされてきたもの～検査の品質保証(QA)とヒューマンファクター～

座長：大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

演者：萩原 弘一（自治医科大学）

共催：栄研化学株式会社

LS6 ランチョンセミナー 6

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第7会場

未来を拓く肺癌治療の最前線～最新の話と次への一歩～

座長：岡本 勇（九州大学大学院医学研究院呼吸器内科学分野）

ドライバー遺伝子陽性肺癌（ALK/ROS1/BRAF/MET）の最新の話

演者1：善家 義貴（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

ドライバー遺伝子陽性肺癌治療 次への一歩～単剤療法か、併用療法か～

演者2：鍛持 広知（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

共催：中外製薬株式会社/ノバルティス ファーマ株式会社

LS7 ランチョンセミナー 7

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第8会場

RWD から考える肺癌個別化医療の現状と課題

座長：三浦 理（新潟県立がんセンター新潟病院内科）

非小細胞肺癌における遺伝子検査～CDxの現状と課題～

演者1：阪本 智宏（鳥取大学医学部附属病院呼吸器内科・膠原病内科）

肺癌診療におけるCGP検査の立ち位置

演者2：高濱 隆幸（近畿大学医学部腫瘍内科/近畿大学病院ゲノム医療センター）

共催：武田薬品工業株式会社 日本オンコロジー事業部 メディカルアフェアーズ部

LS8 ランチョンセミナー 8

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第9会場

薬物療法新時代における低侵襲手術の実際

座長：渡辺 俊一（国立がん研究センター中央病院）

演者：文 敏景（がん研有明病院）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

LS9 ランチョンセミナー 9

12:20~13:10

10月31日(第1日) 第10会場

外科医が目指すもの～肺がんに克つ！！新たな治療戦略～

座長：岡田 守人（広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科）

演者：青景 圭樹（国立がん研究センター東病院呼吸器外科）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

LS10 ランチョンセミナー 10

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第1会場

ALK 陽性肺がん治療の新展開

座長：清家 正博（日本医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野）

ALK 遺伝子転座陽性肺癌における治療薬の選択肢とその課題

演者 1：後藤 悌（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

周術期 NSCLC における治療戦略 up to date

演者 2：津谷 康大（近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門）

共催：中外製薬株式会社

LS11 ランチョンセミナー 11

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第2会場

EGFR exon 20 insertions~20年の集大成~

座長：大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

The Long and Winding Road to Targeting EGFR Ex20ins

演者 1：堀之内秀仁（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

EGFR exon 20 ins mutated NSCLC : new standards

演者 2：Nicolas Girard（Department of Medical Oncology, Institute Curie, Paris）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

LS12 ランチョンセミナー 12

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第3会場

ハイイータン，新たな MET 阻害剤と治療戦略

座長：野上 尚之（愛媛大学大学院地域胸部疾患治療学講座）

演者：西野 和美（大阪国際がんセンター呼吸器内科）

共催：大鵬薬品工業株式会社

LS13 ランチョンセミナー 13

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第4会場

EGFR-TKI になぜ cytotoxic agent が必要か？

座長：高橋 利明（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

演者：大矢 由子（藤田医科大学医学部呼吸器内科学）

共催：アストラゼネカ株式会社

LS14 ランチョンセミナー 14

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第5会場

肺がん遺伝子パネル検査の現状と課題克服に向けた取り組み

座長：谷田部 恭 (国立がん研究センター中央病院病理診療科)

LCCP (Lung Cancer Compact Panel) の最新の知見と展望

演者 1：森川 慶 (聖マリアンナ医科大学呼吸器内科)

肺がんマルチコンパニオン診断における課題：ドライバー変異陽性割合向上のために

演者 2：畑中 豊 (北海道大学病院先端診断技術開発センター)

共催：株式会社 DNA チップ研究所

LS15 ランチョンセミナー 15

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第6会場

がんゲノム医療におけるリキッドバイオプシーの有用性

座長：池田 徳彦 (東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野)

肺がんゲノム医療のホライズンを追いかけて～ドライバーマルチ検査では終わらない CGP でリ・スクリーニングを！～

演者：加藤 晃史 (神奈川県立がんセンター呼吸器内科)

共催：ガーダントヘルスジャパン株式会社

LS16 ランチョンセミナー 16

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第7会場

Strategies for First-line treatment of ALK-positive non-small cell lung cancer

座長：林 秀敏 (近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門)

演者：Myung-Ju Ahn (Division of Hemato-Oncology Department of Medicine
Samsung Medical Center Sungkyunkwan University
School of Medicine, Korea)

共催：武田薬品工業株式会社

LS17 ランチョンセミナー 17

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第8会場

Treatment strategy when we MET NSCLC patients with METex14 skipping mutation—with my clinical experience—

座長：瀬戸 貴司 (国立病院機構九州がんセンター呼吸器腫瘍科)

演者：Stephen V. Liu (Thoracic Oncology, Lombardi Comprehensive Cancer
Center, Georgetown University School of Medicine,
Washington, DC)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS18 ランチョンセミナー 18

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第9会場

希少頻度のドライバー遺伝子陽性肺癌に対する治療戦略

座長: 里内美弥子 (兵庫県立がんセンター呼吸器内科/ゲノム医療・臨床試験センター)

演者: 後藤 功一 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

共催: ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

LS19 ランチョンセミナー 19

11:50~12:40

11月1日(第2日) 第10会場

最新の肺癌治療戦略 2024~いま気管支鏡で出来ること~

座長: 垣花 昌俊 (東京医科大学呼吸器外科・甲状腺外科)

進化する末梢生検~最適なデバイス・手技の選択について~

演者 1: 伊藤 貴康 (名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科)

肺癌治療新時代における EBUS-TBNA の重要性

演者 2: 今林 達哉 (京都第一赤十字病院呼吸器内科)

共催: オリンパスマーケティング株式会社

LS20 ランチョンセミナー 20

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第1会場

Updated Perioperative Treatment Strategy for Early-Stage NSCLC

座長: 光富 徹哉 (和泉市立総合医療センター/近畿大学医学部)

演者: Roy S. Herbst (Smilow Cancer Hospital/Yale Cancer Center/Yale School of Medicine)

共催: アストラゼネカ株式会社

LS21 ランチョンセミナー 21

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第2会場

治療と治療のバトンを繋ぐ, EGFR 変異陽性肺癌薬物療法

座長: 中川 和彦 (近畿大学病院がんセンター)

西尾 和人 (近畿大学医学部ゲノム生物学教室)

今考える EGFR 陽性肺癌

演者 1: 里内美弥子 (兵庫県立がんセンター呼吸器内科)

米国医師から見た EGFR 陽性肺癌薬物療法

演者 2: Joseph A. Treat (Department of Hematology/Oncology, Fox Chase Cancer Center, Philadelphia, PA, USA)

共催: 日本イーライリリー株式会社 研究開発・メディカルアフェアーズ統括本部

LS22 ランチョンセミナー 22

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第3会場

千思万考~MET-TKI 治療継続のためにできること~

座長:野上 尚之(愛媛大学大学院医学系研究科地域胸部疾患治療学講座)

MET 陽性肺がん治療~テプミトコの使命~

演者1:田中 洋史(新潟県立がんセンター新潟病院内科)

使用成績調査という名のRWD~だんだんわかってきたテプミトコの実力~

演者2:加藤 晃史(神奈川県立がんセンター呼吸器内科)

共催:メルクバイオフーマ株式会社

LS23 ランチョンセミナー 23

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第4会場

肺癌におけるがんゲノムプロファイリング検査の意義と検査成功率を上げるための工夫

座長:山本 信之(和歌山県立医科大学医学部内科学第三講座(呼吸器内科・腫瘍内科))

肺癌診療におけるCGP検査の意義

演者1:林 秀敏(近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科部門)

遺伝子パネル検査の成功率を上げる検体作成のコツ

演者2:白石 直樹(近畿大学病院ゲノム医療センター臨床検査技師)

共催:中外製薬株式会社

LS24 ランチョンセミナー 24

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第5会場

Vulnerable な高齢非小細胞肺癌症例に対するIMpowerレジメンの期待

座長:池田 徳彦(東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野)

演者:秦 明登(神戸低侵襲がん医療センター呼吸器腫瘍内科)

共催:中外製薬株式会社

LS25 ランチョンセミナー 25

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第6会場

がん治癒をもたらすT細胞免疫メカニズム

座長:西尾 誠人(がん研究会 有明病院呼吸器センター/呼吸器内科)

演者:各務 博(埼玉医科大学国際医療センター呼吸器内科)

共催:小野薬品工業株式会社/ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社

LS26 ランチョンセミナー 26

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第7会場

ALK 陽性肺がんの未来を拓く~Lorlatinib update data から長期使用薬を考える~

座長: 大矢 由子 (藤田医科大学病院呼吸器内科・アレルギー科)

演者: 田宮 基裕 (大阪国際がんセンター呼吸器内科)

共催: ファイザー株式会社オンコロジーメディカルアフェアーズ部

LS27 ランチョンセミナー 27

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第8会場

座長: 堀田 勝幸 (岡山大学病院新医療研究開発センター)

ドライバー遺伝子変異転座陰性非小細胞肺癌治療 Up to Date

演者 1: 田中謙太郎 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学)

ドライバー遺伝子変異転座陽性非小細胞肺癌治療 Up to Date

演者 2: 仁保 誠治 (獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科)

共催: MSD 株式会社

LS28 ランチョンセミナー 28

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第9会場

石綿肺がん救済・労災申請における注意点について~石綿小体計測を中心に~

座長: 由佐 俊和 (独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院健康診断部)

演者: 楨原 康亮 (独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院病理診断科)

共催: 独立行政法人 環境再生保全機構

LS29 ランチョンセミナー 29

12:00~12:50

11月2日(第3日) 第10会場

肺癌遺伝子マルチ検査: 2500例の経験から見えてきたもの

座長: 堀之内秀仁 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

肺癌の遺伝子検査—オンコマイン DxTT を用いて

演者 1: 谷田部 恭 (国立がん研究センター中央病院病理診断科)

非小細胞肺癌に対するがん薬物療法とマルチ検査からつなげる標的治療薬

演者 2: 大熊 裕介 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

共催: サーモフィッシュャーサイエンティフィック

ES1 イブニングセミナー 1

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第1会場

EGFR エクソン 20 挿入変異陽性非小細胞肺癌の診療

座長：西尾 誠人 (がん研究会有明病院呼吸器センター/呼吸器内科)

New clinical strategies for EGFR Ex20 ins mutated NSCLC

演者：Nicolas Girard (Department of Medical Oncology, Institute Curie, Paris)

ディスカッション：症例提示 How are skin toxicities of Amivantamab-Chemotherapy managed or treated?

症例提示：小野 哲 (静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科)

共催：ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部

ES2 イブニングセミナー 2

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第2会場

Paradigm Shift in ALK+ NSCLC~Lorlatinib : 5-year long follow up from the CROWN study~

座長：後藤 悌 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

演者：Ross A. Soo (National University Cancer Institute, Singapore)

共催：ファイザー株式会社

ES3 イブニングセミナー 3

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第3会場

EGFR 遺伝子変異陽性肺癌の治療戦略~患者さんの最適治療を目指して~

座長：瀬戸 貴司 (独立行政法人国立病院機構九州がんセンター呼吸器腫瘍科)

演者 1：原武 直紀 (大分大学医学部呼吸器・乳腺外科学講座)

演者 2：秦 明登 (神戸低侵襲がん医療センター呼吸器腫瘍内科)

共催：日本イーライリリー株式会社

ES4 イブニングセミナー 4

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第5会場

鑑別方法と治療介入タイミングをマスターする！抗CTLA-4抗体を上手に使うためのimAEマネジメント

座長：笠原 寿郎（日本医科大学付属病院がん診療センター/化学療法科）

重症化させないimAEマネジメント～imAE治療医の視点から

演者1：武田 孝一（がん研究会有明病院感染症科/腫瘍リウマチ膠原病科）

ディスカッションCASEから学ぶ 心筋炎・CRSマネジメント

使ってわかったPOSEIDON～呼吸器内科の視点から

演者2：大熊 裕介（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

ES5 イブニングセミナー 5

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第7会場

心配を安心に！SuReFlnD[®](シュアファインド[®])を用いた最適な肺切除ラインの決定

座長：佐藤 寿彦（福岡大学医学部外科学講座呼吸器乳腺内分泌小児外科）

演者1：中島 崇裕（獨協医科大学呼吸器外科学）

演者2：松本桂太郎（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科腫瘍外科学分野）

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

ES6 イブニングセミナー 6

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第8会場

ADVANCES IN THE TREATMENT OF HER2 MUTATION-POSITIVE NSCLC

座長：吉田 達哉（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

演者：LUIS PAZ ARES（Head of Oncology Department Hospital 12 de Octubre, Madrid）

共催：第一三共株式会社

ES7 イブニングセミナー 7

18:30~19:20

10月31日(第1日) 第10会場

肺癌治療における薬物療法と支持療法のポイント

座長：山本 信之（和歌山県立医科大学呼吸器内科・腫瘍内科）

肺癌薬物療法における細胞傷害性抗癌剤の役割

演者1：堀之内秀仁（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

肺癌薬物療法における実践的支持療法を考える

演者2：三森 友靖（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

共催：大鵬薬品工業株式会社

ES8 イブニングセミナー 8

18:10~19:00

11月1日(第2日) 第2会場

Unraveling the complexities of Small Cell Lung Cancer : Innovations, Challenges, and Future Directions in Treatment

座長：高橋 和久（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

演者：David P. Carbone（Internal Medicine, The Ohio State University）

共催：アムジェン株式会社メディカルアフェアーズ本部

ES9 イブニングセミナー 9

18:10~19:00

11月1日(第2日) 第3会場

肺癌診療における肺がんコンパクトパネルの有用性～最新技術アップデートと性能評価～

座長：羽場 礼次（香川大学医学部附属病院病理診断科・病理部）

EBUS-TBNA の細胞診塗抹標本を用いた肺がんコンパクトパネルの活用

演者1：古瀬 秀明（国立がん研究センター中央病院内視鏡科（呼吸器））

細胞診検体を用いた肺がんコンパクトパネルの臨床性能評価

演者2：國政 啓（大阪国際がんセンター呼吸器内科）

共催：株式会社 DNA チップ研究所

ES10 イブニングセミナー 10

18:10~19:00

11月1日(第2日) 第4会場

長期生存を見据えた PD-L1 陰性非小細胞肺癌における治療選択と irAE マネジメント

座長：倉田 宝保（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

演者：林 秀敏（近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

ES11 イブニングセミナー 11

18:10~19:00

11月1日(第2日) 第5会場

地方都市・首都圏の市中病院における肺癌遺伝子検査の現状～目まぐるしく変化する肺癌分子標的治療薬と CDx 検査をどう使いこなす？～

座長：後藤 功一（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

地方都市におけるマルチ遺伝子検査による肺癌治療の最適化

演者1：角 俊行（函館五稜郭病院呼吸器内科）

市中病院におけるマルチ遺伝子検査を活用した治療戦略～いかに早く患者に治療薬を届けるか！～

演者2：出雲 雄大（日本赤十字社医療センター呼吸器内科）

共催：株式会社理研ジェネシス/シスメックス株式会社/Amoy Diagnostics Co., Ltd.

ES12 イブニングセミナー 12

18:10~19:00

11月1日(第2日) 第7会場

長期継続を目指した胸腺癌薬物治療の最新知見

座長：里内美弥子（兵庫県立がんセンター呼吸器内科）

進行・再発胸腺癌の治療を実臨床での経験も踏まえて考える

演者 1：宿谷 威仁（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

Lenvatinib の AE マネジメント—臨床経験からの考察を踏まえて—

演者 2：田原 信（国立がん研究センター東病院頭頸部内科）

共催：エーザイ株式会社

ES13 イブニングセミナー 13

18:10~19:00

11月1日(第2日) 第8会場

いま改めて考える肺扁平上皮がん治療戦略～抗 EGFR 抗体ネシツムマブの現在地～

座長：山本 信之（和歌山県立医科大学内科学第三講座）

演者 1：大矢 由子（藤田医科大学医学部呼吸器内科学）

演者 2：吉岡 弘鎮（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

共催：日本化薬株式会社

MS1 モーニングセミナー 1

7:30~8:10

11月1日(第2日) 第3会場

ICI 時代の FN マネジメントを考える～ジューラスタボディーポッド臨床導入の実際～

座長：赤松 弘朗（和歌山県立医科大学内科学第三講座）

腸内細菌は、免疫チェックポイント阻害剤の治療にどのような影響を与えるのか？

演者 1：吉村 清（昭和大学臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学部門/医学部内科学講座腫瘍内科学部門）

ICI を含めた肺がん化学療法における FN マネジメントを考える

演者 2：市原 英基（岡山大学病院腫瘍センター）

共催：協和キリン株式会社

MS2 モーニングセミナー 2

7:30~8:10

11月2日(第3日) 第3会場

EGFR common mutation in Non-small Cell Lung Cancer

座長：田中 洋史（新潟県立がんセンター新潟病院）

進化を続ける EGFR common mutation 陽性肺癌の治療～アファチニブが果たす役割～

演者 1：吉岡 弘鎮（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

EGFR uncommon mutation の多様性と標準治療を考える～第3 相比較試験 ACHILLES/TORG1834 を中心に～

演者 2：三浦 理（新潟県立がんセンター新潟病院内科）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

MS3 モーニングセミナー 3

7:30~8:10

11月2日(第3日) 第7会場

米国での経験から学ぶ 肺がん治療、次世代への道標

座長：堀之内秀仁（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

演者：長阪美沙子（University of California Irvine School of Medicine）

共催：ファイザー株式会社

SW スイーツセミナー

14:00~14:50

10月31日(第1日) 第5会場

疫学・臨床データから考える、がん悪液質とその治療戦略

座長：前門戸 任（自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門）

演者：宿谷 威仁（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

共催：小野薬品工業株式会社

Patient Advocate Program (ペイシエント・アドボケイト・プログラム)

第65回日本肺癌学会学術集会では、肺癌医療の進歩を多くの方に伝え、患者・市民・社会に開かれた学術集会となるよう、昨年に引き続き、患者・家族・一般の方々にご参加いただける患者・家族向けプログラムを開催いたします。

本会での患者・家族向けプログラムは現地開催のみとなります。

参加登録基準を満たす方は無料でご参加いただけますが、事前参加登録が必要です。

学術集会に通常の参加登録をいただいた方々の聴講も歓迎いたします。

■開催日：2024年10月31日（木）～11月2日（土）

■会場：PAP会場（パシフィコ横浜ノース 4F G416+G417）

10月31日（木）			
9:00 } 9:30	動画 1	「肺がん」基本編① そもそもどんな病気なの？	青野ひろみ（東京警察病院）
9:30 } 10:00	動画 2	「肺がん」基本編② 診断されたらまず知ってほしいこと	渡邊 清高（帝京大学）
10:00 } 10:30	動画 3	「肺がん」基本編③ 治療の概要・全体像を把握する	増田 健（国立がん研究センター中央病院）
11:00 } 11:30	動画 4	肺がんに対する手術療法	渡辺 俊一（国立がん研究センター中央病院）
11:30 } 12:00	動画 5	肺がんに対する術前・術後療法	野津田泰嗣（東北大学）
12:00 } 13:00	お昼休み		
13:00 } 13:50	動画 6	薬物療法①（全体像・免疫療法）	吉田 達哉（国立がん研究センター中央病院）
14:00 } 14:50	動画 7	薬物療法②（分子標的薬）	新野 祐樹（国立がん研究センター中央病院）
15:00 } 15:50	動画 8	肺がんに対する放射線療法	大熊 加恵（国立がん研究センター中央病院）
16:00 } 16:30	動画 9	肺がんガイドブックの使い方	清水 秀文（東京新宿メディカルセンター）

11月1日(金)			
9:00 }	オリエンテーション		
9:10 }	講演 1	第 65 回日本肺癌学会学術集会の紹介	大江裕一郎 (第 65 回日本肺癌学会学術集会 会長)
9:25 }	講演 2	日本肺癌学会とは 学会のミッション・学会の 成り立ち	池田 徳彦 (日本肺癌学会 理事長)
9:50 }	講演 3	<患者要望セッション①> 中皮腫の治療	後藤 悌 (国立がん研究センター中央病院)
10:20 }	質問		
10:30 }	講演 4	中皮腫の補償制度	澤田慎一郎 (中皮腫・アスベスト疾患患者と家族の会)
11:00 }	質問		
11:10 }	講演 5	胸腺腫・胸腺がんの治療	奥村明之進 (国立病院機構大阪刀根山医療センター)
11:40 }	質問		
12:00 }	ランチョン セミナー	肺がんの診断と治療をどう 説明する? ～Shared Decision Mark- ing を心がけて～	座長:長谷川一男 (NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ 理事長) 演者:秦 明登 (神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科) 共催:ヤンセンファーマ株式会社
12:50 }	講演 6	<患者要望セッション②> 治験を知る～治験アンバサ ダーの活動～	堀之内秀仁 (国立がん研究センター中央病院) 八木 伸高 (一般社団法人 YORIAILab 代表理事)
13:00 }	講演 7	<患者要望セッション③> 患者会ってどんなところ 日本の患者会を一気に紹 介!	三宅 房世 (日本肺がん患者連絡会)
14:00 }	講演 8	患者のギモンにトコトン答 えます Day1	回答者:患者会・委員の先生+事前依 頼の先生など
15:00 }	患者交流会		
16:00 }			
17:00			

11月2日(土)			
9:00 }	オリエンテーション		
9:10 }	講演 9	<患者要望セッション④> PPIってなんですか？	佐々木治一郎(北里大学)
10:00 }	講演 10	<患者要望セッション⑤> 私たちは、いつ、どこで緩和ケアにかかるのか？ ～横浜市鶴見区を例にして～	司会：花田 満美 (NPO法人肺がん患者の会ワンステップ) 演者：高橋 修 (医療法人平和会 平和病院緩和支援センター) 高橋 実希 (済生会横浜市東部病院呼吸器センター/腫瘍内科) 大道 美保 (済生会横浜市東部病院がん相談支援センター) ディスカッション
10:10 }	お昼休み		
11:50 }	講演 11	<患者要望セッション⑥> もしバナゲーム	中村 恵(もしバナマイスター)
13:00 }	講演 12	患者のギモンにトコトン答えます Day2	回答者：患者会・委員の先生+事前依頼の先生など
14:30 }	閉会セッション		
15:50 }	宿谷 威仁(第66回日本肺癌学会学術集会 事務局長)		
16:00			